



南浦文之と櫛間院龍源寺 国際フォーラム

- 日にち= 7月31日(土)午後1時開会
- 会場= 串間市文化会館大ホール
- 備考= 参加費無料。当日参加可

昨年、開催が延期された「南浦文之と櫛間院龍源寺国際フォーラム」は、令和3年7月31日(土)開催予定で準備が進められています。日明貿易の時代から中世の補給港として栄えた本城港地区(湊)と南浦文之などの高僧たちが活躍した櫛間院龍源寺(現在の旧市木中学校敷地にあったと言われます)。当時の龍源寺は海外との貿易に関する文書などを

取り扱う領事館のような場所です。中国との通訳を担う高僧たちが活躍していました。歴史文化や交易、漢文学など幅広い分野から講師をお招きして、中世の日本・申間を取り巻く情勢を理解し、私たちの郷土の成り立ちと歴史ロマンをひもとく国際フォーラムを開催します！

■国際フォーラム講師

- ・東英寿 (九州大学大学院比較社会文化研究院)
- ・張文朝 (台湾中央研究院中国文哲研究所)
- ・大淵貴之 (鹿児島大学教育学部)
- ・畑山周平 (東京大学史料編纂所)
- ・陳獅 (広島大学文学部)



第35回国民文化祭・みやざき2020 第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会 「南浦文之と櫛間院龍源寺 国際フォーラム」

令和3年
7月31日
開催予定!

● 国民文化祭大会旗がやってくる!

現在、国民文化祭の大会旗が県内市町村で巡回展示されています。申間市では市役所1階ロビーにて、左記日程で大会旗と特設PRブースを設置する予定です。ぜひご覧ください!

■国文祭特設展示期間 5月24日(月)～5月28日(金)
■問い合わせ先 生涯学習課文化係 ☎55-11163



募集 締切の お知らせ

令和3年8月1日開催予定の「くしまエコツアー」が現地見学会・大学の先生とさるく中世の「M inator」につきましては、募集定員に達したため申し込みを締め切らせていただきました。多数のご応募をありがとうございました。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、大会内容が変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。

今月の くしぴ! KUSHIMA =くしまトピックス= TOPICS

大正ロマンをコンセプトにした中心市街地のにぎわい創出イベント「仲町にぎわいウィーク」が旧吉松家住宅前市民広場周辺などで開かれました。

昨年3月に実施予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となり、今回、感染症対策を徹底して1年越しに開催にこぎつけました。

21日は商工会議所駐車場で「くしま朝市よかむん市」が行われ、多くの地場産業者の出店がありました。24日は同広場で「なかんまちとんぢゃか祭」が行われ、大縄跳び大会や世界の激辛ソース挑戦、バンド演奏のほか、焼きそば、串カツなどの露店も並びました。

27、28日はメインイベントが同広場周辺で行われ、フリー鉄道アナウンサーである田代剛さんの司会進行の下、人力車試乗体験や着物ショーなど多彩な催しがありました。人力車試乗体験では、同住宅前を約100メートル往復し、利用者は笑顔で記念撮影をしていました。着物ショーは同住宅から同広場にかけてあり、洋服とミックスコーディネートした着物を着飾ったモデルが、赤い毛せんの上を練り歩き、会場を華やかに彩りました。

そのほか、着物などのレンタルや伝統芸能の都井臼太鼓踊りなどのステージイベントのほか、キッチンカーや出店もあり、多くの家族連れらでにぎわっていました。



伝統的な都井臼太鼓踊りを披露する
都井小学校・串間中学校の児童・生徒たち



大縄跳び大会に出場した福島小学校6年生の内野亜紋くんは「みんなで一致団結してたくさん跳べてうれしかった」とすがすがしい表情で話していました



人力車を試乗した福島小学校2年生の堀口夏美さんは「初めて人力車に乗って、乗り心地がよく楽しかった」と笑顔で話していました



当日はあいにくの天気でしたが、ショー前には雨が上がり、モデルらが華やかに練り歩きました

